

## 障害者の生涯学習の推進方策について

(学校卒業後における障害者の学びの推進に関する有識者会議 報告案) 構成案

はじめに

## 第 1 章 背景 —なぜ今、障害者の生涯学習について考えるか—

## 1. 障害者の生涯学習推進の意義

- (1) 障害者をめぐる社会情勢の進展
- (2) 「共生社会」実現の必要性

## 2. 障害者の学びを取り巻く現状と課題

・ 障害者の定義（障害者基本法第 2 条）

- (1) 障害者本人へのアンケート調査
- (2) 学習機会提供主体への実態調査
  - (i) 都道府県，市区町村，特別支援学校への調査【平成 29 年度実施】
  - (ii) 大学等への調査【平成 29 年度実施】
  - (iii) 公民館，生涯学習センター等への調査【平成 30 年度実施】
  - (iv) 都道府県，市区町村（地域生活支援事業）への調査【平成 30 年度実施】
- (3) 「障害者に関する世論調査」

## 第 2 章 障害者の生涯学習推進の方向性

## 1. 目指す社会像

「誰もが，障害の有無にかかわらず共に学び，生きる共生社会」

・ 社会像の実現に当たって重視する側面

- (1) 障害者が，自立と社会参加に向け，学び続けることのできる社会であること
- (2) 障害者が，健康で生きがいのある生活を追求することができ，自らの個性や得意分野を生かして参加できる社会であること

## 2. 障害者の生涯学習推進において特に重視すべき視点

- (1) 本人の主体的な学びの重視
- (2) 学校教育から卒業後における学びへの接続の円滑化
- (3) 福祉，労働，医療等の分野の取組と学びの連携の強化
- (4) 障害に関する社会全体の理解向上

## 第3章 障害者の生涯学習を推進するための方策

### 1. 学校卒業後における障害者の学びの場づくり

#### (1) 学校から社会への移行期の学び 〈視点1〉

- ① 学校教育段階からの将来を見据えた教育活動の充実  
(学習指導要領を踏まえた取組の推進)  
(特別支援学校における卒業生のフォローアップ)
- ② 移行期に求められる学習内容
- ③ 学校卒業後の組織的な継続教育の検討  
(障害福祉サービスと連携した学びの場づくり)  
(大学における障害者の学びの場づくり)

#### (2) 各ライフステージにおいて求められる学び 〈視点2〉

- ① 各ライフステージで求められる学習内容
- ② 多様な実施主体による多様な学びの機会提供の促進  
(公民館等の社会教育施設や生涯学習センターにおける講座等)  
(特別支援学校の同窓会組織等が主催する学びの場)  
(大学のオープンカレッジや公開講座)  
(社会福祉法人, NPO 法人等における, 障害福祉サービス等を活用した学びの場)
- ③ 障害の特性を踏まえ特に考慮すべき事項  
(**肢体不自由者の学び**)  
(**視覚障害者の学び**)  
(**聴覚障害者の学び**)  
(**発達障害者の学び**)  
(**精神障害者の学び**)  
(**重度障害者・重複障害者の学び**)  
(**難病患者の学び**)

### 2. 障害の有無にかかわらず共に学ぶ場づくり

- (1) 生涯学習分野における合理的配慮の推進
- (2) 多様な形態の「共に学ぶ場づくり」  
(**フォーラム等の開催**)  
(**カフェ等の取組**)  
(**障害者スポーツの促進**)
- (3) 多様な社会参加の在り方の提示

### 3. 障害に対する理解促進

- (1) 学校教育段階における障害に関する理解促進
- (2) 多様な主体と連携した障害理解の促進

#### 4. 障害者の学びを推進するための基盤の整備

- (1) 地方公共団体における実施体制・連携体制の構築
- (2) 障害者の生涯学習推進を担う人材の育成・確保の必要性
- (3) 幅広い人々の参画を得た障害者の学びの推進
- (4) 当事者のニーズを踏まえた、学びに関する相談支援体制づくり
- (5) 基盤の整備に向けた取組

### **第4章 国，地方公共団体に求められる役割等**

#### 1. 国に求められる役割

- (障害者の学びの場づくりに関するモデル開発・普及)
- (障害者の学びの場づくりを担う中核的人材の育成)
- (地方公共団体における体制整備，取組促進)
- (障害の有無にかかわらず共に学ぶ環境づくりに向けた啓発)

#### 2. 地方公共団体に求められる役割

- (庁内連携，関係機関・団体等との連携の推進)
- (障害者の生涯学習推進を担う人材の育成)
- (障害者本人のニーズを踏まえた学びに関する相談支援体制の整備)
- (域内の障害者の学びの場に関する実態把握・情報提供，学びの場の確保)

#### 3. 特別支援学校等の学校や，社会福祉法人等の民間団体に期待される役割

### **第5章 今後の検討課題**

- ・障害の有無にかかわらずともに学ぶ場づくりの更なる推進方策
- ・遠隔での学習の在り方
- ・学校段階における放課後の学びの充実方策
- ・取組フォローアップのための国の成果指標

### **参考資料**

- 有識者会議 設置紙，委員名簿
- 審議経過
- 平成29年度実施 実態調査結果（概要）
- 平成30年度実施 調査研究結果（概要）
- ヒアリング内容まとめ
  - <事例>
  - <関係団体ヒアリング>
  - <意見募集結果>